

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



KERA・MAP#006「グッドバイ」
【2015.10.7/劇場】

実力のある方がたくさん出ているお芝居が観れてとても感動しました。(新潟市外/30代/女性)
大変満足しております。ここ数年観た中でのベストワンです。再演があったら必ず観たいです。これからもKERAさんのお芝居は上演してほしいです。(新潟市/40代/女性)
演出がいいな。(新潟市/60代/男性)



第92回新潟定期演奏会/東京交響楽団
【2015.10.18/コンサートホール】

ジャッキーヴさんの音色とっても素敵でした。この上なく美しいロマンティックなモーツァルトのコンチェルトでした。ウルバンスキはまだお若いですが、これはすごい才能のマエストロと思いました。東響の演奏もとても良く名演でした。ブラボーです。来年のウルバンスキの指揮も今から楽しみです。(新潟市外/50代/男性)
ウルバンスキの指揮は素晴らしい一言です。また呼んでください。(新潟市/80代/男性)



グザヴィエ・ドゥ・メストレ
ハーブ・リサイタル
【2015.11.2/コンサートホール】

ソロでの演奏は非常にめずらしい楽器なので、楽器の仕組や素材など楽器自体についても何かお話しや情報があると、より楽しめると思いました。(新潟市/30代/女性)
最初の一音の響きから驚きました。ハーブ音楽の常識が変わりました。まるで4Kテレビの映像を見るかの様にくっきりあざやかに音楽風景が浮かびあがりました。ラファエル前派の描く絹の光沢の様な演奏でした。(新潟市/50代/男性)



物語の女たちシリーズ10
有吉佐和子「華岡青洲の妻」
【2015.11.21/劇場】

とても良かった。初めて「物語の女たち」シリーズを観ました。アツという間に2時間余が過ぎました。年を重ねて精進される美しい十朱さんを見習いたく思った次第です。音楽も良かった。(新潟市/70代/女性)
物語の女たちシリーズはとても良い企画だと思っています。全作、拝見拝聴しました。これからも続けて、たくさん開催してください。(新潟市/70代/女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で
ペア2組
4名様



イタリアンレストラン
「リバーージュ」(館内3F) ランチ券

プレゼント②

抽選で
ペア2組
4名様



公演日3/20(日) 17:00開演
会場:コンサートホール
「第94回新潟定期演奏会/東京交響楽団」公演チケット

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②「第94回新潟定期演奏会/東京交響楽団」公演チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)職業、(5)電話番号、(6)本誌へ入手した場所、(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかEメールでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.43プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2016年2月25日(木)必着



イタリアンレストラン
「リバーージュ」3F
TEL.025-224-7022
営業時間/ランチ11:30~14:30
ディナー17:00~20:00(LO 19:30)

気軽なランチからパーティーまで、さまざまなシチュエーションでご利用いただけます。
※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問い合わせ下さい。

今月のおすすめ 1月4日~3月31日

ディナータイム

季節のグルメディナー

フランス産フォワグラと真鴨のローストサラダ添え
アフリカ産鳥のバスタ
国産牛ロース肉のタリアータ
フォカッチャ
莓のスープ パニョアイス添え
ティラミス
コーヒー

+1,000円でリバーージュ自慢のラクレットチーズ付き
(黄金豚のソーセージ、温野菜)

通常価格 ¥4,320(税込) ▶ お一人様 ¥3,000(税込)

※各種会員割引は対象外となっております。 ※2名様より承ります。
※イベント状況によりご予約のお客様のみとさせていただきます。

【編集後記】

今号の表紙は、1/29~31に劇場での「カルメン」公演を控えるNoism1メンバーです。金森芸術監督に「Noismは難しいしわかりにくい」と言うこと「人生はそんなに簡単なものではないし、現代社会も複雑でしょう?」という答えが返ってきました。Noismの舞台はいつもいろいろと考えさせられます。2016年、考えることを放棄せず、物事の本質を見極められるようになりたいです。(B)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア、ほんぼーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟市観光情報館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課 TEL.025-224-5615まで
次号vol.44は2016年4月1日発行予定です。

お問合せ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設運営部 TEL.025-224-5611
- 事業企画部 TEL.025-224-7000
- 県民会館 TEL.025-228-4481

※音楽文化会館は2015年10月~2016年2月の予定で臨時休館(耐震補強工事)

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2016 Winter vol.43 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

SPOTLIGHT Interview
Noism Report
Ryutopia Navigation
オルガンの巨匠たち
ぶらりFURUMACHI
感動の余韻
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2016 Winter



私が惹かれた ラヴェルのピアノ協奏曲で 皆様に幸せを届けたい

ミケランジェリ、グルダ、アルゲリッチといった名ピアニストを輩出した伝統あるコンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクール<ピアノ部門>で日本人として初めて優勝した萩原麻未さん。年によっては1位を出さない厳しいコンクールでの栄冠は、大きな話題を集めました。りゅーとびあ初登場の萩原さんにコンクール受賞時のこと、3月の東響定期の聴きどころなどを伺いました。

©Akira Muto

—— 5年前、ジュネーブ国際コンクールで優勝した際のことをお聞かせください。

5年よりもっと前のことのように感じたり、昨日のことのように感じたり、不思議な感覚です。今まで支えてくださった全ての方への感謝の気持ち、会場で聴いてくださる方と音楽を共有できる幸せを胸に、予選から本選までそのことばかり考えて演奏していました。

本選では、爪を切った後に寒さと乾燥で爪と指の間が切れてしまい激痛が走っていましたが、自分の全てを犠牲にしても音楽のために尽きなければととにかく必死でした。今までに経験したことのないような極限の緊張感の中での舞台で、弾き終えた後にはもう何もできず、時間を忘れて眠り込んでしまったことを今でもよく覚えています。

—— りゅーとびあで演奏するのは、コンクール本選で弾いたラヴェルのピアノ協奏曲。本選でこの曲を選んだ理由をお聞かせください。

コンクールに参加した時は、まだラヴェルのピアノ協奏曲を演奏したことがなかったので、「この作品をオーケストラと演奏したらどんな響きをするんだろう」と憧れを持っていたこと、もちろんこの曲にとっても惹かれていたので選曲しました。この作品は、ピアノもオーケストラの中の一員のような、室内楽的要素も感じ、そこにとても魅力を感じます。ラヴェルのオー

ケストラの素晴らしい、何度演奏しても感動しますし、心臓の鼓動がゆっくり聞こえてくるような2楽章冒頭のソロや、後半のイングリッシュホルンとの掛け合いはあまりに美しい瞬間ですよ。

—— 今回の東響定期では、フランスの作曲家によるプログラムです。フランス在住の萩原さんにとって、フォーレやラヴェルには何か特別な思いがあったりするのでしょうか。

フォーレやラヴェルだけでなく、ドビュッシーやサン＝サーンス、プーランクにショーン、メシアンも、思い入れのあるフランスの作曲家や作品はたくさんあります。先日ショーンのコンセルを演奏させていただける機会があったのですが、是非今後も演奏したい作品のひとつです。

—— 萩原さんから見た東京交響楽団の魅力をお聞かせください。

東京交響楽団の皆様と、今回は2015年の7月に、指揮のジョナサン・ノット氏とラヴェルの左手のための協奏曲を演奏させていただきました。両手とはまた違った魅力のある左手のための協奏曲ですが、オーケストラの皆様の様々な色彩感、深く何層にも響くオーケストラのサウンドにとっても感激いたしました。今回も共演させていただくことができ、ただただ幸せです。

—— 忙しい日々と思いますが、休日はどうやって過ごしていらっしゃいますか？

できるだけゆっくりと静かな場所で過ごし、カフェに行ったり公園を散歩したりする時間がとても好きです。パリの家の近くにおいしいパン屋さんがあり、そこでパンを買って公園のベンチで食べながら、スズメやハトにもパンのおすそ分けをしたりします。自然と動物が大好きです。少し不便でも、大自然の中のんびり暮らすのが夢のひとつです。

料理をするのも好きです。兄がイタリアンのシェフなのでイタリアンについても色々教えてもらわなきゃと思っています。

—— 最後に、新潟のお客さまへメッセージをお願いします。

新潟といえばやっぱりお米でしょうか。新潟のすごくおいしいお米をいただいたことがあり、とても感激しました。本番が終わってから、落ち着いてどこかで新潟のおいしいお米を味わうことができたらいいなと思っています。

今回が私にとって初めての新潟です。会場で皆様とお会いできるのを今から本当に楽しみにしています。音楽を通して少しでも皆様に幸せをお届けできますように…。

萩原麻未 Mami Hagiwara

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール<ピアノ部門>において、日本人として初めて優勝。年によって1位を出さないといわれる本コンクールにおいて実に8年振りの快挙となり、一躍注目を浴びた。広島音楽高等学校を卒業後渡仏し、パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内学科、モーツァルト音楽院を卒業。ホテルオークラ音楽賞、新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、出光音楽賞、文化庁長官表彰など受賞歴多数。



伝統を繋ぐ継承者たちの鮮やかな競演

打楽器集団・永島流新潟樽砧伝承会とのコラボレーションにより開催されたNoism2夏の特別公演『赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ』。夏の終わりの廃校に、響き渡る樽の音色。舞踊家たちの肉体は音に打たれ、大地を踏みしめ、新たな地平を切り開く。

2012年にスタートし、4度目の開催を迎えたNoism2夏の特別公演。今年は「水と土の芸術祭2015」のプログラムとして、Noism2専属振付家兼リハーサル監督・山田勇気による新作『赤降る校庭 さらにもう一度 火の花 散れ』を披露。地元新潟で活動する打楽器集団・永島流新潟樽砧伝承会の若手演奏家たちをゲストに、Noism2の舞踊家たちとのコラボレーションを果たしている。

例年劇場を飛び出しては、新潟の情緒溢れる景観のなか繰り広げられてきた夏のステージ。今回山田が会場に選んだのは、日本海を望む廃校のグラウンド。刻々と闇が迫る夕暮れ時、特設ステージへ続く足もとをキャンドルの炎が誘ってゆく。壮大な海原を間近に、辺り一帯を包み込む静謐の気配。舞台を囲むかがり火が、舞踊家たち



の影をゆらゆらと揺らす。しんと静まりかえった薄闇を、突如として切り裂く鼓の音色。肉体は音に打たれ、覚醒をはじめ。音を手に入れた四肢は、大地にひたひたとリズムを刻む。秩序を持って繰り返される動きはどこか土着の儀式のようであり、天に捧ぐ祈りのようでもある。炎に照らし出された横顔は、ひたむきに音に寄り添い共鳴を続ける。奏者たちもまた、全身で躍動し鼓を打ち鳴らす。その姿はあくまでも力強く、凛として美しい。

樽砧の起源は江戸時代、使い古した醤油樽や酒樽を叩いた音につられ、人々が踊り出したのが始まりだといわれている。またかつて船乗りたちが荒れ狂う日本海の上で鼓を打ち鳴らし龍神に助けを求めたという逸話を持ち、土着の信仰との関わりも深い。永島流新潟樽砧伝承会は、その保存継承を目的に創設された打楽器集団。新潟に古来から伝わる芸能を、絶やすことなく受け継いできた。

伝統芸能はその多くが人々の営みに起源し、舞踊の歴史も遡ればそこに由来する。今回のコラボレーションの発端となったのが、Noism芸術監督・金森穰と永島流新潟樽砧伝承会の出会いだと聞く。金森もやはり、伝統芸能に息づく舞踊の根源を見出したのだろう。音を鼓舞する演奏家と、音に突き動かされる舞踊家たち、両者の



精神は根底で通じる。彼らは互いの芸術を尊重しあい、触発しあい、鮮やかな情景を描き出す。海原を背に舞い踊る様はどこまでも幻想的で、時空さえ惑わせる。かがり火が爆ぜる音と煙、海風が運ぶ夏の終わりのなま温い風。豊かな大地の力を借りたステージはドラマティックで、それはNoismだからこそ為し得る贅でもある。一方、会場となった廃校は閑散として、目の前に逼迫した現実をまざまざと突きつける。若い彼らが担うべき責務は大きい。しかし肉体の輝きは常に一瞬で、絶えず継承を続ける必要がある。世代を超えて受け継がれ、革新を目指すふたつの芸術。音が消え失せてなお、躍動の気配は色濃く漂う。肉体は瞬間を全力で生き、残像を証に伝統を繋いだ。

取材・文:小野寺悦子 撮影:村井勇

Noism1 × Noism2 合同公演

劇的舞踊『カルメン』再演

[演出振付] 金森穰 [音楽] G.ビゼー(カルメン)
[衣裳] Eatable of Many Orders [家具] 近藤正樹 [映像] 遠藤龍
[出演] Noism1&Noism2、奥野晃士 (SPAC・静岡県舞台芸術センター)
日時: 1月29日(金)19:00、30日(土)17:00、31日(日)15:00
会場: りゅーとびあ 劇場
料金: [一般]S席¥4,000 A席¥3,000 [学生]S席¥3,200 A席¥2,400

神奈川公演

日時: 2月19日(金)19:00、
20日(土)17:00、21日(日)15:00
会場: KAAT神奈川芸術劇場
料金: ¥5,500



劇的舞踊『カルメン』初演より ©篠山紀信

Information

第94回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団

静謐のフォーレ、色彩のラヴェル。新潟のみのオリジナルプログラム!

【日時】3月20日(日)17:00開演
【会場】りゅーとびあ コンサートホール
【曲目】フォーレ:レクイエム 二短調 作品48
ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調 / ラ・ヴァルス / ホレロ
【出演】飯森範親(指揮)、萩原麻未(ピアノ)、森麻季(ソプラノ)、
甲斐栄次郎(バリトン)、にいがた東響コーラス(合唱)
【料金】S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 C席¥4,000 D席¥2,000



RYUTOPIA NAVIGATION 2016 WINTER/SPRING

2016年、冬～春のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅうとびあカレンダーをご覧ください。

2016年度 新潟定期演奏会 東京交響楽団 プログラム発表!

2016年度は、ノット、ウルバンスキ、飯森の東響指揮者陣と、新潟定期初登場のシモーネ・ヤング、広上淳一、川瀬賢太郎の指揮者陣に、ロマノフスキー、ファウスト、ワイラースタインという豪華ソリストを迎えた特別演奏会。また、新潟オリジナル・プログラムは、横山幸雄の「ピアノ協奏曲三本勝負」やメンデルスゾーンの交響曲第2番「讃歌」など、りゅうとびあ東響が自信を持ってお勧めするプログラムです。

第95回 5.29(日) 5:00p.m.

指揮：クシシュトフ・ウルバンスキ
ピアノ：アレクサンダー・ロマノフスキー
プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第3番 長調 作品26
チャイコフスキー：交響曲 第4番 短調 作品36
ウルバンスキの十八番ロシア・プロ。東欧ポーランド出身ならではの独特の世界観・解釈が刺激的な演奏が期待されます。ピアノは故ジュリーニやゲルギエフ等が絶賛するブゾーニ・コンクールの覇者ロマノフスキーが新潟定期再登場。



クシシュトフ・ウルバンスキ アレクサンダー・ロマノフスキー

第96回 7.3(日) 5:00p.m.

指揮：川瀬賢太郎 ピアノ：横山幸雄
リスト：ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調 S.124
ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 短調 作品11
ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 短調 作品18
2016年にデビュー25周年を迎える横山幸雄が、リスト、ショパン、ラフマニノフの名作協奏曲を1公演で演奏する「お楽しみ特別コンサート」。人気実力ともに常に音楽界をリードするトップアーティストとして活躍し、常に注目を集めている横山幸雄がこの企画を快く引き受けてくださいました。そして若手のホープ川瀬賢太郎が新潟定期初登場です。



川瀬賢太郎 横山幸雄

第97回 9.18(日) 5:00p.m.

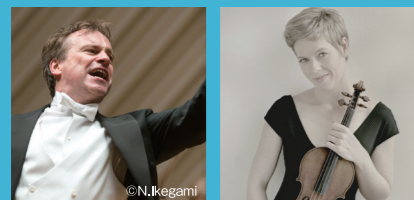
指揮：広上淳一 ヴァイオリン：毛利文香
ソプラノ：中嶋彰子 ソプラノ：馬原裕子 テノール：永田峰男
モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲 第4番 長調 K.218
メンデルスゾーン：交響曲 第2番 変ロ長調 作品52「讃歌」
各地のオーケストラから引っ張りだこの指揮者広上淳一が新潟定期初登場。前半は「エリザベート王妃国際音楽コンクール」入賞の毛利文香によるモーツァルト。交響曲「讃歌」では、ウィーン・フォルクスオーパーで活躍した歌姫中嶋彰子やドイツ在住のベテラン永田峰男(長岡市出身)、二期会実力派の馬原裕子、にいがた東響コーラスが盛大に歌い上げます。



広上淳一 毛利文香 中嶋彰子 馬原裕子 永田峰男

第98回 10.16(日) 5:00p.m.

指揮：ジョナサン・ノット
ヴァイオリン：イザベル・ファウスト
ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61
ショスタコーヴィチ：交響曲 第10番 短調 作品93
創立70周年記念ヨーロッパ・コンサート・ツアーでも演奏されるプログラムは、ショスタコーヴィチ交響曲中で、最もエキセントリックな曲である交響曲第10番と、世界の検舞台を飛翔するイザベル・ファウストによるベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲。



ジョナサン・ノット イザベル・ファウスト

第99回 11.6(日) 5:00p.m.

指揮：シモーネ・ヤング
チェロ：アリサ・ワイラースタイン
ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 短調 作品104
ブラームス：交響曲 第4番 短調 作品98
手兵ハンブルク・フィルとの録音(ブルックナー、ブラームス)が好評、女流指揮者ではウィーン・フィルを初めて指揮したシモーネ・ヤング。海外の主要オーケストラとの共演も多いアリサ・ワイラースタインが初めて日本で「ドヴォン」を演奏。東響との共演にご期待ください。



シモーネ・ヤング アリサ・ワイラースタイン

第100回 3.19(日) 5:00p.m.

指揮：飯森範親
レスピーギ：交響詩「ローマの噴水」
レスピーギ：交響詩「ローマの松」
レスピーギ：交響詩「ローマの祭」
今ももっとも熱い指揮者飯森範親によるイタリア人作曲家レスピーギの「ローマ三部作」。パイプオルガンや、金管バンドを含む大編成オーケストラの豪華絢爛なサウンドで、風光明媚なローマの景色を音楽で表現します。記念すべき100回目の定期を飾るにふさわしい誰でも楽しめる名曲です。



飯森範親

定期会員(欠員)募集 2.6(土)11:00 電話予約開始

席数に限りがあります。お申し込みはお早め!

お申し込み・お問い合わせ(11:00~19:00/休館日を除く)

りゅうとびあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521

東響定期会員なら約38%もお得!

東響定期会員とはN-PAC mate(りゅうとびあ友の会)の会員で、2016年度の東響新潟定期演奏会全6回のチケット(定期会員券)を一括でご購入いただいた方です。会員特典の詳細はりゅうとびあHPまで!

<http://www.ryutopia.or.jp>

春はジュニアがつれてくる 子どもたちが、大好きな音楽で新潟の春を彩ります。

歌が大好きな子どもたちが、ステージに大集合!

にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2016
■2.14(日) 14:00開演 ■コンサートホール

新潟市内とその近郊で活動する少年少女合唱団6団体が、一堂に会して贈る歌のフェスティバル。各団体の個性が味わえる第一部も楽しいですが、なんとといっても第二部、迫力の大会唱が聴きもの。今年は総勢約170人!新潟の美しい水と空気に育まれた清らかな歌声が、ホールいっぱいに広がります!(入場無料・要整理券)



ジュニア3教室による春の祭典! 入団希望者は必聴!!

新潟市ジュニア音楽教室 第12回スプリングコンサート
■3.27(日) 14:00開演 ■コンサートホール

新潟市ジュニア音楽教室(邦楽合奏、合唱、オーケストラ)による、毎年恒例の合同コンサート。小学2年生から高校2年生までの250名の子どもたちが、大好きな音楽でさわやかな春一番を吹かせます。それぞれの教室の持ち味を生かしたステージのほか、大迫力の合同演奏も予定しています。春の新規入団を検討している方もぜひご来場ください。



“現代のバッハ”による オール即興演奏プログラム!

トーマス・レンナルツ オルガンリサイタル
■2.11(木・祝) 15:00開演 ■コンサートホール

オルガン即興演奏はまさに「一期一会」の演奏会。ホールの響きとその日のお客様の反応をオルガニストは全身で感じ取り、瞬時に音色の組み合わせを選び取り、その日その場限りの「作品」を紡ぎます。“現代のバッハ”とも称されるオルガン即興演奏の名手トーマス・レンナルツがどんな音楽と出会わせてくれるのかは当日までお楽しみに!



トーマス・レンナルツ

たくさん笑って、思わず泣いて。 忘れていた大切なことを思い出させてくれるオペラ。

オペラシアターこんにゃく座 オペラ「口はロボットの口」新演出
■5.1(日) 14:00開演(予定) ■劇場

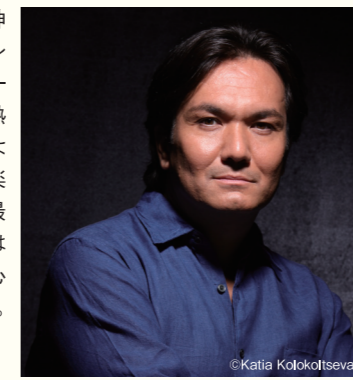
ぼく、名前はテト。ロボットです。ぼくのたったひとつだけとくいなものは、パンをつくること。…自分にとって一番大切なことは何なのか、テトといっしょに考えてみませんか。音楽と、思わず口ずさみたくなる楽しい歌と、それからロボットたちの不思議なダンスと。たくさん笑って最後は涙ボロリ。子どもと一緒にご覧ください。



どこまでも伸びていく美しい歌声。 世界中から絶賛をうけるテノール。

ジョン・健・ヌッツォ in リサイタル
■6.5(日) 15:00開演 ■コンサートホール

まさに天からの贈り物と言うべき伸びやかな美声で、オーストリア、ミュンヘン、ザルツブルク、東京、ニューヨーク等、世界各地でお客様の熱狂と感涙を誘ってきました。近年はより一層、音楽に深み加わり、音楽家として芸術家として、充実した最高の時を迎えつつあります。今回はイタリア歌曲とオペラ・アリアを中心にプログラムを構成する予定です。お聴き逃しなく!



ジョン・健・ヌッツォ

人を知り、時代を知り、音楽を知る、大人のための コンサート! ——「新世界」「アメリカ」「ドヴォン」

茂木大輔のオーケストラ・コンサートNo.12 「アメリカからの望郷・ドヴォルザーク」
■6.12(日) 16:00開演 ■コンサートホール

人類の遺産「クラシック音楽」は複雑で巨大で全貌を知るのとはとても難しいものです。しかし理解して聴くことで100倍の感動を味わうこともできます。楽曲に隠された“秘密”を解き明かすオーケストラファン必聴の公演!

【曲目】
[ドヴォルザーク]
チェロ協奏曲 短調 Op.104
弦楽四重奏曲第12番 長調 Op.96「アメリカ」より
交響曲第9番 短調 Op.95「新世界より」

【出演】
茂木大輔(指揮・お話し)、新倉鐘(チェロ)、もぎお交響団
S席¥4,500 A席¥4,000 B席¥3,500 C席¥2,500
【発売日】一般3月26日(土)・会員3月25日(金)



茂木大輔 新倉鐘

夢をあきらめない。選んだ道を悔やまない。
舞台上生きるダンサーたちの熱いドラマを、あなたに。

劇団四季ミュージカル「コーラスライン」
■2.9(火)18:30開演 ■新潟県民会館 大ホール

一人ひとりの人生に、一つひとつの輝きがある。鳥肌が立つほどのダンスの迫力、不安と希望の間で、ひたむきに夢を追い求めるダンサーたちの情熱、葛藤、祈り、そして誇り。思わず自らの人生と重ね合わせて引き込まれ、せつないほどの共感が胸に迫ります。明日への力が湧いてくる感動の舞台へ、あなたもぜひ!



撮影:下坂敦俊

縦横無尽の活躍をみせる気鋭の演劇クリエイターによる
圧倒的な支持を得た話題作が、いよいよ登場!

テアトル・ド・アナール「従軍中のワイトゲンシュタインが(略)」
■3.9(水)19:00開演 ■劇場

今注目の旬の演劇を紹介するりゅーとぴあNext Stage“NE/ST(ネスト)”第4弾に、小劇場から大劇場の公演での多彩な活躍で注目を集める谷賢一が登場!「斬新な手法と古典的な素養の幸せな合体」(永井愛)と評された、ポップでロックで文学的な創作スタイルで脚本・演出とも高い評価を受ける谷賢一が、二十世紀最大の哲学者と呼ばれる男の若き姿を描いた話題作。圧倒的な演劇力に翻弄される体験をどうぞお見逃しなく!



りゅーとぴあ能楽堂を子どもたちに大公開!
能楽堂へGO!GO!

子ども能楽たいけん☆ワークショップ「さわってみよう能の世界」
■3.5(土)13:00開始 ■能楽堂

りゅーとぴあの中に能楽堂があるのを知っていますか? 能楽堂は能や狂言を演じる特別な場所。今回は特別に小学生・中学生に大公開! 能舞台を歩いてみたり、能の楽器を試してみたり、能を観たりなど楽しみながら能楽に親しむことができます。参加費は無料です。ぜひこの機会に、日本の伝統芸能・能楽を体験してください。お申し込みなど詳しくはりゅーとぴあカレンダー・HPまで。



小泉今日子 × 風間杜夫 × 岩松 了
笑い謎に満ちたホームドラマ!

M&Oplaysプロデュース「家庭内失踪」
■4.12(火)19:00開演 ■劇場

倦怠期真ただ中のある夫婦のもとへ、妻とは血のつながらない前妻の娘が出戻ってきた。岩松了の岸田戯曲賞受賞作「蒲団と達磨」の後日譚ともいえる新作を自身で書き下ろす、笑い謎に満ちた岩松的ホームドラマの決定版!



撮影:三浦憲治

りゅーとぴあから全国へ発信する、
新リーディングシリーズ“ふたりものがたり”。

2013年から始まった、女優による一人舞台“物語の女たち”シリーズは、十朱幸代、奈良岡朋子、岸恵子、松坂慶子らの出演により既に10作品を数えます。これにつづく注目の新リーディングシリーズ“ふたりものがたり”。人気俳優男女2人の共演により、リーディングの新境地をひらきます。りゅーとぴあから全国へと広がる舞台作品製作に、ぜひ観客として参加してください。

乳房

天上の花となった君へ

原作=伊集院静 企画・台本・演出=合津直枝(テレビマンユニオン)
出演=内野聖陽 波瑠

5.21(土)19:00開演・5.22(日)14:00開演 | 劇場

記念すべき新シリーズの第1弾は、人気作家伊集院静が亡き妻・夏目雅子との体験をもとにした自伝的小説「乳房」をリーディングドラマとして舞台化します。実力派・内野聖陽と、NHK朝ドラ「あさが来た」ヒロイン・波瑠が出演します。

檀

もう一度妻になれたら

原作=沢木耕太郎 企画・台本・演出=合津直枝(テレビマンユニオン)
出演=中井貴一 宮本信子

7.27(水)19:00開演 | 劇場

太宰治、坂口安吾と並ぶ無頼派作家・檀一雄。愛人との壮絶な日々を「火宅の人」に綴って去った檀一雄は、2016年没後40年となる。その檀一雄の妻・ヨソ子に、ノンフィクション作家の沢木耕太郎が綿密に取材をして上梓された「檀」を原作としてリーディングドラマに仕立てます。

APRICOTの挑戦 いつも新しいこと、楽しいこと。それがAPRICOT。

地域の子どもたちとAPRICOTがお芝居作りチャレンジ!

「七つ頭のドラゴン」APRICOT演劇体験ワークショップ「お芝居探検隊in江南区」発表会
■2.14(日)14:00開演 ■江南区文化会館 音楽演劇ホール

APRICOTがりゅーとぴあを飛び出し、江南区文化会館で地域の子どもたちとお芝居を創る演劇体験ワークショップ「お芝居探検隊in江南区」。全4回のワークショップで力を合わせて練習した「七つ頭のドラゴン」をステージで発表します。演劇を通して出会った子どもたちのパワー溢れる舞台にご期待ください。



お芝居探検隊in江南区 発表会

アイデアとエネルギーいっぱいの舞台!

APRICOT2016春季公演「砂の妖精」
■3.19(土)・20(日)15:00/18:00開演、21(月・祝)11:00/15:00開演 ■スタジオA

9年ぶりの再演となる「砂の妖精」を、APRICOTメンバー自身の演出でお贈ります。願いを叶える力を持つ砂の妖精サミアッド。子どもたちが“退屈しのぎ”にある願い事をする、何やらおかしい兵士がわんさか現れてきて、事態はとんでもない方向に! 子ども達ならではのアイデアとエネルギーが詰まったスタジオ公演をぜひご家族でお楽しみください。



APRICOT2015春季公演

月組選抜メンバーが挑む名作の再演!!
熱い「情熱」のステージにご期待ください!

宝塚歌劇 月組 全国ツアー 新潟公演
■4.12(火)昼の部14:00開演 夜の部18:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

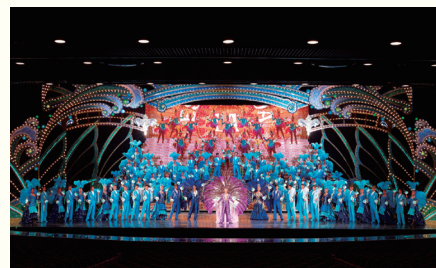
メリメ原作「カルメン」をモチーフに宿命の女に翻弄され、愛ゆえに堕ちていく様を情熱的に描き出したミュージカル作品「激情」と様々な「熱」の形を具現化したエネルギー溢れるダンシングレビュー「Apasionado アパシヨナード!!!」。どちらも好評を博した秀作の再演、お見逃しなく!



珠城りょう



愛希れいか



◎宝塚歌劇団

※写真は公演内容とは異なります。

中谷美紀が「妻」「愛人」「愛人の娘」を
一人で演じた話題作、早くも再演!

「狐銃」
■5.4(水・祝)14:00開演 ■劇場

初舞台ながら一人3役を演じ切り数々の演劇賞に輝いた傑作が熱いアンコールに呼んで再演決定! ある男への13年にわたる不倫愛を、3人の女性それぞれが、手紙を通して語る文豪・井上靖の「狐銃」を原作に、カナダ人演出家と再びタッグを組む中谷美紀。万華鏡のように変幻する女たちの心を体当たりの演技で表現する舞台をお見逃しなく!



アウトリーチって、なんですか？

りゅーとぴあが毎年行っている「アウトリーチ事業」。それってどんなものなの？
昨年11/17(火)に行われたコンサートを、編集部がのぞいてきました。

「りゅーとぴあアウトリーチ事業」は、芸術の楽しさや喜びを人々に届けるプログラム。選抜されたアーティストが皆さんのところへ出向き、誰もが平等に芸術に触れる場をつくっています。

この日の学校訪問、まず一つ目は小山瑠美子さん(ソプラノ)が木崎小学校を訪れました。小山さんがその小さい体から、窓ガラスが震えるほど迫力のある歌声を披露すると一同びっくり! また、歌声だけで曲名を当てるクイズや、オペラ「ファウスト」の本番さながらの演技など、楽しい工夫いっぱいのコンサートとなりました。

二つ目は金子由香利さん(フルート)が桜が丘小学校を訪問。この日金子さんがまず取り出したのは栄養ドリンクのびん。びんに口を当て「ブー」と音を出す、そのコツを子どもたちに伝授すると、みんなフルートでも音を出すことに成功! その後金子さんが披露したサン＝サーンス「大きな鳥小屋」は、飛び回る鳥が想像できるほどの圧巻の表現力でした。

最後は小黒亜紀さん(ピアノ)が五十嵐小学校を訪問。数々のコンクールでの輝かしい実績と眩しい笑顔と兼ね備える小黒さん。ドビュッシー「月の光」の演奏中に子どもたちを側に呼び、筒をピアノに当てて音の響きを感じてもらったり、ベートーヴェン「悲愴」の演奏に合わせて“悲しいうれしい”の旗を上げてもらったりと、参加型のコンサートになりました。

どの小学校でも最後には「え、もう終わり?」「楽しかった!」と子どもたち。みんなの心の中に新しい感性が芽生えたことを願いつつ、この日の学校訪問は幕を閉じました。



「なんの曲か当ててみて」「わかった料理の曲だ!」



フルートは自分の息で音を出す。「だから気持ちが出ちゃうです!」



右手と左手で別々の動きに挑戦。やっぱりピアニストってすごい!

学校訪問の3人が登場!

ジョイント・コンサート

～りゅーとぴあアウトリーチ事業第2期登録アーティストによる～

3月6日(日) 14:00開演 新潟市秋葉区文化会館ホール

[お問合せ・お申込み]新潟市秋葉区文化会館 TEL.0250-25-3301

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521

囃子ワークショップに参加した結果

昨年10/28(水)に行われた、一般市民向けの囃子(はやし)ワークショップに編集部が参加。
「和楽器経験ゼロの人がやるとこうなる」の、分かりやすいサンプルです。

りゅーとぴあでは能楽師の先生方をお願いして、市民の皆さん向けにさまざまな能楽の体験教室を開いています。囃子ワークショップ(以下WS)もそのひとつ。能楽堂で笛や鼓を体験できるこの機会に編集部が参加してみました。

りゅーとぴあの能楽堂の裏には一般の方がなかなか入れない和室(楽屋)がたくさんあります。ここで囃子を順に体験していきます。まずは太鼓から。パチを持ってドンドンと叩くアレですね。これはさすがに簡単だろうと思ったら、なんと太鼓の真ん中にある500円玉くらいの印を外してはいけなくて「えっ」となる編集部。先生を見ると、手元を見ずにピタリと的を叩いていました。涼しい顔して、やはり達人か!

次に大鼓に挑戦。やっぱり先生のようなカーンという音は出ません。あと、大鼓を叩きながらの「よお」「ほっ」などの掛け声も難しい。難しいけれど、無心でやれる楽しさがこみ上げてくるから不思議です。徐々に声のボリュームを上げる編集部。なにこの気持ちよさ、このストレス発散。

小鼓の体験を経て、最後は笛です。これもキレイな音は出ませんでしたが、そんな編集部のような人のために唱歌(しょうが)という、笛の代わりに口で歌ってOKというものがあるって大助かり。こんな風に歌います→「オヒャーラーイホウホウヒー」。

体験が終わったら参加者全員で検舞台を踏んでの大合奏。やっぱりセッションが一番楽しいですね。囃子には指揮者がおらず互いの掛け声で間を取ります。事前のリハーサルも1回のみで、お互いの手の内を明かしません。本番一発勝負の緊張感「ジャズの即興演奏に通じるものがある」と先生談。私たちWS参加者もその一端垣見れました。嗚呼、いと楽し。



真ん中の500円玉くらいの的を狙って叩きます。ムズい。



小鼓は脱力すべし。先生の手はフニャフニャでした。



最後はお囃子セッション。少々ミスってもOK。イイオー!

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで TEL.025-224-5615

薫風之音が奏でる箏と尺八に、はずむリズム、心ときめく! 薫風之音 Live in Studio A 2016「青嵐の抄」



箏と尺八のイメージを刷新する和楽器ユニット「薫風之音」。結成10周年記念ライブ第一弾!

1月9日(土) 14:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 ¥1,500

【出演】「薫風之音」
箏：藤崎浩子
尺八：鯨岡徹
【ゲスト出演】川崎祥子(ピアノ)、大越玲子(パーカッション)

【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、新潟伊勢丹、文信堂書店CoCoLo本館(新潟駅ビル内地下1F)

主催・お問合せ：music office isana TEL.090-4720-1390(平日のみ11:00~18:00)

常人離れした技巧、オーケストラに匹敵する表現力。

若林顕ピアノコンサート

～美しい音色(心の花)&名曲(感動)素敵な贈り物～



ブゾーニ国際ピアノコンクール、エリザベト王妃国際コンクール第2位の巨匠・若林顕をワンコインで!

上越文化会館 大ホール
1月17日(日) 13:30開演
全席自由 ¥500

【曲目】
ラフマニノフ：コレルリの主題による変奏曲Op.42
ショパン：練習曲Op.25 全12曲
ベートーヴェン：ピアノソナタ第29番「ハンマークラヴィア」Op.106

【プレイガイド】上越文化会館/ローソンチケット(Lコード:33863)ほか

主催・お問合せ：上越文化会館 TEL.025-522-8800(チケット専用ダイヤル)

栄長敬子ピアノリサイタル

～ピアノソナタからベートーヴェンを聴く Vol.6～



ベートーヴェンのピアノソナタを、
栄長敬子が 今、一歩ずつ味わう—
その瞬間をご一緒に!

3月12日(土) 14:00開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 一般：¥2,000 学生：¥1,000

【曲目】
ピアノソナタ 第12番 変イ長調 作品26「葬送」
ピアノソナタ 第13番 変ホ長調 作品27-1
ピアノソナタ 第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」

【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟、新潟伊勢丹、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)

主催・お問合せ：三角の家 TEL.090-9343-6236

訓練された本物の芸で、新しい笑いの風を皆様へ 北区お笑いライブ2016



だるま食堂

山本光洋(バントマイム)

伊藤夢葉(マジック)

寒空はだか(真空ギター漫談)

3月19日(土) 16:00開演
新潟市北区文化会館 ホール
全席指定 大人：¥2,800
中学生以下：¥1,500
(当日各200円増)

知る人ぞ知る女性3人組のコントグループ・だるま食堂をはじめ、バントマイムやマジック、真空ギター漫談とテレビでは味わえない生の芸が盛りだくさん!上質な笑いを北区文化会館でご堪能ください。

主催・お問合せ：新潟市北区文化会館 TEL.025-388-6900

トップ・アーティストによる「ギターとうた」～名曲を贈るプログラム～ 武満徹 没後20年



荘村清志(ギター)



大萩康司(ギター)



林美智子(メゾソプラノ)

武満徹と親交の深かった荘村清志と、「タケミツ作品」での共演を続けている大萩康司&林美智子らトップアーティスト3人による「ギターとうた」の名曲を贈るプログラム。荘村清志が武満徹に作曲を委嘱し、献呈された曲などを演奏。

4月10日(日) 14:00開演
りゅーとぴあ 能楽堂
全席自由 ¥4,000/ペア・チケット：¥7,000

【曲目】
武満徹：フォリオス、すべては薄明のなかで、小さな空、小さな部屋で、うたうだけ、○と△の歌、翼
タルレガ：アルハンブラの思い出
E・モリコーネ：ニュー・シネマ・パラダイス
ファジル・サイ：リキアの王女
フアリャ：7つのスペイン民謡 ほか

【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、新潟伊勢丹、北越楽器長岡本店・新潟店、新潟県民会館

主催・お問合せ：新潟クラシック愛好会 TEL.080-5676-0491(10:00~19:00)

オルガンの巨匠たち

文 山本真希

りゅーとぴあ専属オルガニストの山本真希がオルガンの巨匠とその音楽について紹介します。

イタリアの巨匠 ジローラモ・フレスコバルディ

オルガンが一つのはっきりとした様式を持つ楽器としてヨーロッパで最初に完成されたのは16世紀のイタリアです。“人の声が最も美しいもの”と考えたイタリアの人々は、オルガンにも人の声に似せた、朗々とよく歌う音色を求めました。イタリア・ルネサンスタイプのオルガンは、プリンシパル管(オルガンの最も重要で基本となる音色)を主体としたコンパクトな楽器で、人間のヴィブラートを模倣したヴォーチェ・ウマナというストップ(オルガンの音色)があるなど、声楽的な要素をそなえています。

16世紀イタリアのオルガン音楽の中心地は、ヴェネツィアのサン・マルコ大聖堂でした。アンドレア・ガブリエリや甥のジョヴァンニ、メールロといった優れたオルガニスト達は、トッカータをはじめとする新しい鍵盤音楽の奏法を次々と開拓し、彼らの音楽は瞬間にヨーロッパ中に伝えられました。ドイツのハンス・レオハスラーやハインリヒ・シュッツもヴェネツィアに赴いて彼らの音楽を学び、それをドイツにもたらしました。

このガブリエリ達の伝統をさらに発展させたのが、イタリア鍵盤音楽最大の巨匠ジローラモ・フレスコバルディです。25歳の若さでローマのサン・ピエトロ大聖堂のオルガニストに就任し、その就任演奏会では3万人の聴衆をうっとりさせたと言われているほどの即興の名手でした。彼はトッカータやバルティータなど、当時あったあらゆる鍵盤楽器の作品を数多く残しており、代表作のひとつ「音楽の花束」は、J.S.バッハが写譜し、熱心に学んだ作品です。

当時、音楽のみならず、絵画や彫刻、文学、建築といったあらゆる分野で、ずばぬけて高いレベルにあったイタリアの芸術は、同じ頃文化的に立ち遅れていたドイツの人々の憧れの存在でした。同じカトリックが盛んで地理的にもイタリアに近い南ドイツの人々は最先端の音楽にふれようとしてイタリアを訪れ、そこで学んだものを故郷に持ち帰ってその後の発展の糧としました。その伝統はやがてバッハへと受け継がれていくことになります。

(次号へ続く)



ジローラモ・フレスコバルディ(1583-1643)



イタリア・ルネサンスタイプのオルガン



ローマ・サンピエトロ大聖堂

オルガン・インフォメーション

山本真希が「驚くほど華麗で情熱に溢れた見事な演奏」と評するオルガン即興演奏の名手トマス・レンナルツ氏が2月11日(木・祝)にりゅーとぴあでリサイタルを行います。「現代のバッハ」と呼ばれる声も高い演奏にご期待ください!リサイタル詳細はりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。



PROFILE Yamamoto Maki
大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガン・コンクール第3位。りゅーとぴあ専属オルガニスト、大阪相愛大学オルガン科講師。新潟市在住。



ぶらりFURUMACHI

文・イラスト: 迫 一成 (hickory03travelers)

vol.22

「商店街の活気って?」

「今年はまだ寒いんですね。まだ戸を開けていられる」と先日まで、上古町のとある店主が言っていたのですが、あつという間に「寒いですね〜」が挨拶になりそうです。

冬の寒さも、ポジティブに捉えたいところです。最近つくづく、物事の捉え方って本当に大切だな〜と思っています。というのも、秋から冬の時期はなぜか、全国から講演依頼を頂きお話をしますが、頻繁に「商店街の活性化」についての意見を求められます。

どうやったら活性化するのか?と聞かれるのですが、そもそも「商店街の活性化」って何?と思うのです。古町は、上古町は活性化していないのか?ということが活性化状態で、それは果たして幸せなことなのでしょうか。皆さんもいちど冷静に考えてみてください。



僕は8年ほど前にある中学生の女の子がその質問に対して答えた考え方が好きでよく紹介しています。「商店街の人が自分のまちを好きで自分のお店のことも好きでいつもニコニコしていること。」今でもこの定義は素敵だと思っています。この言葉を忘れないように、この冬も笑顔で過ごそうと思います。ぜひ、僕の好きな上古町に遊びにきてください。1月3日は上古町でお餅つきをします。初詣、初売りとおわせてお楽しみください。

PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>

RYUTOPIA Before? After?



りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄りみて。「パートナーショップ」ではお得な特典がいっぱい!

ギブミーチョコレート

大人かわいい店内で人気フードを。お店に足を一歩踏み入ると、センスのある家具や小物がいっぱい。ずっとお店にいたくなる、心地いい雰囲気味わえます。飲み物やスイーツはもちろん、カレーライス、ミートローフといったボリューム満点の食事メニューも充実。古町で愛される「大人のカフェ食堂」で、公演後のひとときをお過ごしください。営業日は午前1時までオープンしているので遅めの公演の後でもゆっくりできそうですね。



新潟市中央区東堀通4番町451

TEL 025-223-4222

【営業時間】平日12:00~16:00 18:00~1:00

休日12:00~1:00

【定休日】月曜日・第3火曜日



パートナーショップ特典
グラスワイン1杯(赤または白)かデザートサービス

パートナーショップとは?

りゅーとぴあで開催された公演チケットか、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate 会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。 ※公演によっては対象外のものもございます。

りゅーとぴあ SHOP 通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

朝晩が冷え込む季節となりました。りゅーとぴあ2階インフォメーション併設のSHOPでは、常時約200点の商品を販売しており、定番のりゅーとぴあオリジナルグッズに加え、インテリア関連商品、楽器モチーフのアクセサリや食器類、Noismグッズ、お土産品、和小物など幅広いジャンルを取り揃えています。ご来館の記念に、ぜひお立ち寄りください。

冬を楽しむインテリア売れ筋商品ランキング



No.1 ミニチュア楽器 各¥1,836

手のひらに乗るくらい小さいながらも本物そっくりの存在感!専用ケースや組み立て式スタンドも付いています。写真のヴァイオリン、チェロ以外にもトランペットやホルン、ハーブなど、まだまだ種類はたくさん。音は出ませんが、楽器をいくつか揃えて編成を考えるのも楽しいと評判です。サイズ:各楽器により高さ8~15cm



No.2 リングドール 各¥2,160

陶器製のリングホルダーです。収納が難しい指輪や鍵などをかわいくオシャレにディスプレイできます。男性用、女性用とペアで持ったり、プレゼントにもおすすめです。サイズ:直径4cm×高さ6.5cm



No.3 九谷焼 来福ねこ 各¥4,104

九谷焼の職人がひとつひとつ丁寧に手づくりしている縁起物の置物で、表面には「来福」の文字が書かれています。なんとも愛らしい笑顔と演奏ポーズで、見ているこちらまで楽しくなってしまいますね。サイズ:高さ約9cm

STAFF COLUMN

スタッフのイチオシ商品!



浮星
りゅーとぴあオリジナル缶
¥648 内容量:20g

新潟銘菓「浮星」に任タイプが登場!味は一番人気のゆずをご用意しました。新潟市が飛来日本一を誇るコハクチョウと、音符をモチーフにデザインされたオリジナル缶です。



※商品価格は全て税込みです

2016年3月5日(土)~5月15日(日) 新潟県立近代美術館
前売券 一般 1,000円 / 大学・高校生 800円
当日券 一般 1,300円 / 大学・高校生 1,100円 [中学生以下無料]
主催:ジブリの大博覧会新潟実行委員会、新潟県立近代美術館、TeNYテレビ新潟
協賛:KDDI、アイフルホーム、協賛:EPSON、アファクトリー 全制作:スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館 協力:長岡造形大学

コンクールの熱気そのままに若き才能の饗宴! 新潟初開催!!
第17回 ショパン国際ピアノ・コンクール 2015 入賞者ガラ・コンサート
2016年1月26日(火) 18:30開演
りゅーとぴあ コンサートホール
チケット好評発売中
[S席]12,000円 [A席]10,000円 [B席]8,000円 [C席]完売
[すべて税込] ※未就学児入場不可 協賛:公財)新潟市芸術文化振興財団
[N-PAC mate会員割引あり]
「ピアノ協奏曲」「英雄ポロネーズ」他 オール・ショパン・プログラム!

清塚信也
K'z PIANO SHOW 2016
ドラマ「コウノドリ」音楽監修・出演!
ピアノテーマ曲「Baby, God Bless You」披露!
プログラム
*リスト:夢の島
*ドビュッシー:月の光
*ビリージョエル:ピアノマン 他
2016年2月21日(日) 14:00開演
りゅーとぴあ コンサートホール
チケット好評発売中
全席指定・税込 4,200円 ※未就学児入場不可